

研究の流れ

①分子設計

②分子合成

③分子評価

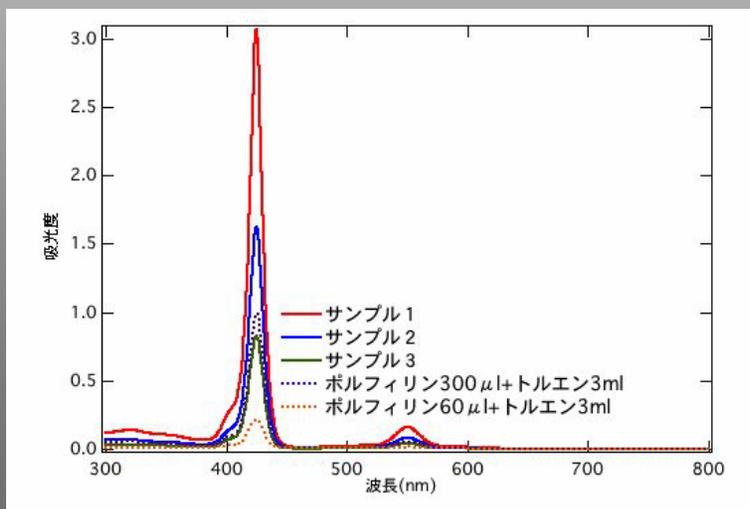
④分子物性測定

②分子合成

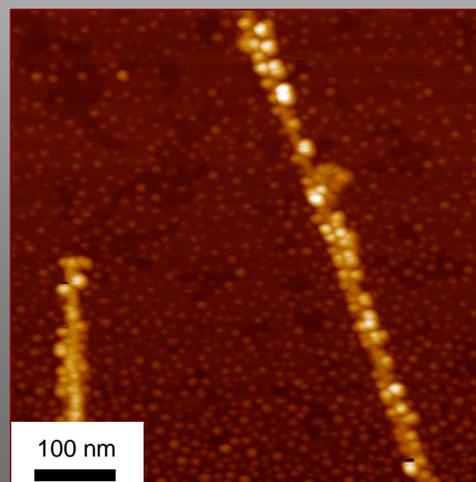


例えば・・・全自動合成装置を使って
コンピュータ制御で目的物質を作製

③分子評価



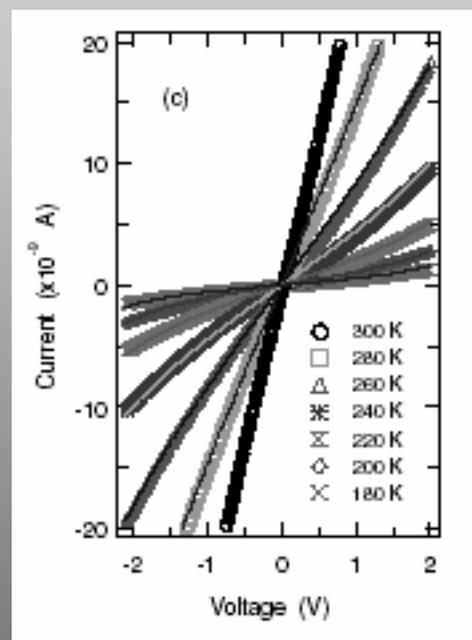
近赤外・可視・紫外分光装置
を使って生成物質を評価



マイカ基板上に分散した
単層カーボンナノチューブと
それに吸着したポルフィリン分子

原子間力顕微鏡を使って
得られた分子の形状を観察

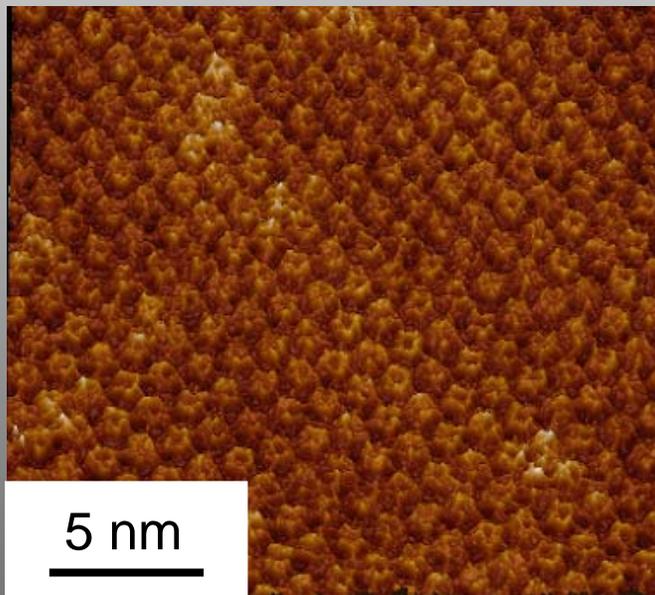
④分子物性測定



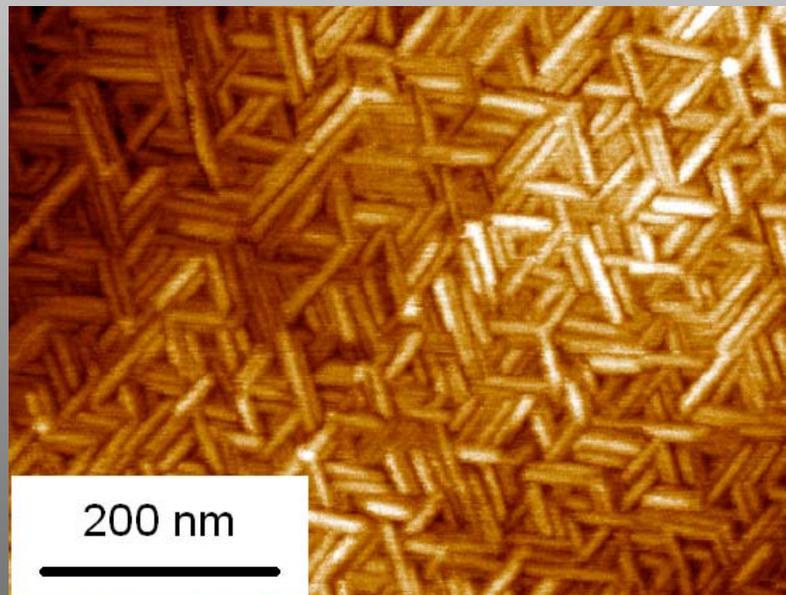
極低温プローバーを使って
分子に流れる微小電流を測定する

体験入学では！

SPMを使って分子の
配列を観察しよう！



ポルフィリンの単分子膜



ポルフィリンポリマーの多層膜

大学院学生募集!!

総合研究大学院大学 機能分子科学専攻 小川グループ



教授 小川琢治

私たちがスタッフが
優しく丁寧に
指導いたします



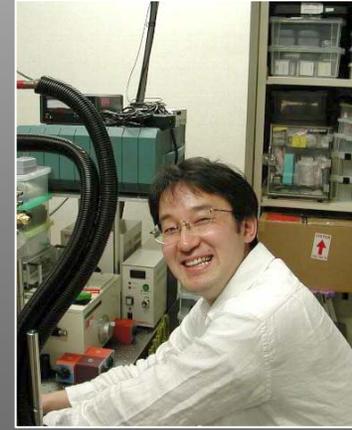
助手 田中啓文



南京大助教授 黄偉



ポスドク 日野貴美



ポスドク 菅原由隆